

# 取扱説明書 (品番：3DA-X)

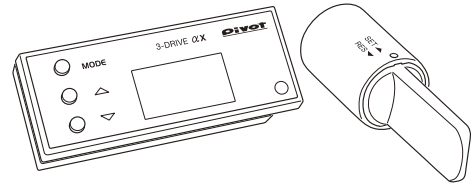
オートクルーズ付きスロコン

## 3-drive・αX

衝突軽減システム車対応

この度はPIVOT 製品をお買い上げいただきありがとうございます。  
この説明書はよくお読みいただき大切に保管してください。

- 製品を他の人へお譲りする場合は、必ず取扱説明書(本書)をお付けください。



### 目次

ご使用のまゝに	1	<b>手順4</b> 車速パルス設定	10
製品の特長	2~3	テスト走行	10
特長	2	基本動作	11
内容物	3	スロコン操作方法	12
各部の名称	3	アクセル開度モニター	13
警告・注意	3	オートクルーズ操作方法	14~16
<b>手順1</b> 配線接続方法	4~5	セット	14
ブレーキスイッチ	4	解除	15
車速信号・レバースイッチ2・専用ハーネス	5	設定速度を変える	15
<b>手順2</b> 製品の固定	6~8	復帰・レベル調整	16
<b>手順3</b> 初期設定(アクセル開度設定)	9	故障かな?と思ったら	17~18
		表示の種類	19



### 装着後は必ず「初期設定」をする

製品装着後はクルマの特性を設定する「初期設定」(⇒9ページ)を必ず行ってください。「初期設定」を行わないとクルマ側の **チェックランプ** が点灯する場合があります。また、モード表示を換えても **ノーマル状態** のままです。

### 作業が不安な方

本製品は配線接続など一部専門知識が必要ですので、作業が不安な方は販売店にご相談ください。

### 専用ハーネスは3-drive用を使用

不具合の原因となりますので、専用ハーネスは必ず3-drive用をご使用ください。

### 純正オートクルーズ装着車には取付できません

### 製品の取り外し時はノーマルモード

製品を取り外す時は、ノーマル(NORMAL)モードにしてください。  
他のモードで接続すると、**チェックランプ**が点灯する場合があります。

### 製品改造の禁止

本製品の改造は、クルマ側の不具合や製品故障の原因となり、走行にも影響を及ぼしますので絶対にしないでください。

ご使用の  
まゝに

製品の  
特長

配線  
接続  
方法

製品の  
固定

初期  
設定

車速  
パルス  
設定

操作  
方法

お困り  
の  
とき

# 特長

ご使用の  
まえに

製品の  
特長

配線  
接続  
方法

製品の  
固定

初期  
設定

車速  
パルス  
設定

操作  
方法

お困りの  
ときは

## オートクルーズ機能 アクセル操作をしなくても設定速度でオートクルーズ走行が行えます。

**設定速度**  
オートクルーズは40～140km/hの範囲で作動します。

**簡単なスイッチ操作**  
レバースイッチによりオートクルーズ速度の設定、増速、減速、復帰、解除の各操作が簡単に行えます。

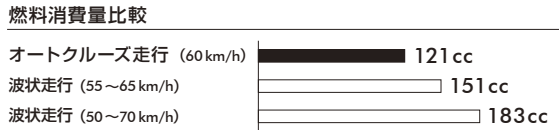
**操作しやすい新設計のレバースイッチ2**  
新設計のレバースイッチ2は、コラムカバーの右でも左でも両面テープまたはネジで装着でき、ハンドルを握ったままでも操作がしやすくなります。  
※ ネジ固定とコードをコラム内に通す場合は穴あけが必要です。  
※ スイッチの装着場所によってハンドルを握ったままでは届かない場合もあります。

**オートクルーズの設定速度表示**  
オートクルーズ走行中は表示部に設定速度を常に表示することで設定が分かりやすく、増速・減速時にも便利です。

**衝突軽減システム車にも対応可能**  
オートクルーズ中クルマ側の衝突軽減システムが働き自動ブレーキが作動すると同時に解除し安全を維持します。

**アラーム音確認**  
アラーム音により主要動作が確認できます。  
※ アラーム音は音楽やエンジン音、ユニットの装着条件などで聞こえない場合があります。

**表示輝度自動切り換え**  
周囲の明るさに応じ表示の明るさが見やすく自動切り換え。



本数値は道路環境などで異なる場合があります。  
車種=スズキ ワゴンR (MH23S)  
道路勾配=上り平均1.5度/距離=1.5km  
※波状走行とは、設定速度の上下を周期的にアクセル操作したものです。

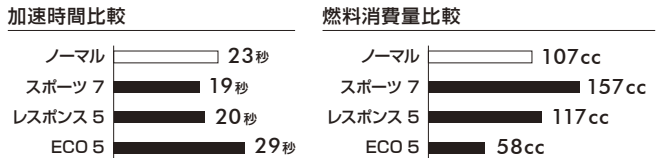
## スロットルコントローラー アクセルの踏み込みに量に対するレスポンスが調整でき、お好みに応じた走行が可能。

**スポーツモード**  
アクセルの全域のレスポンスを上げスポーツ走行に最適。

**レスポンスモード**  
アクセルの0～中間域までのレスポンスを上げリニアなワイヤースロットルのような特性。

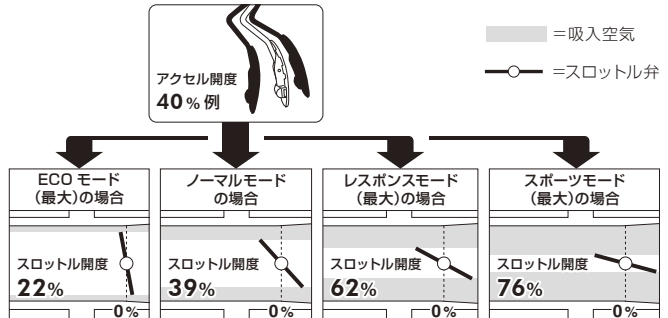
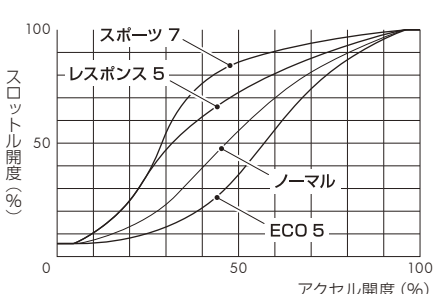
**ECOモード**  
アクセルの全域のレスポンスを下げ加速調整しやすくエコ運転や急加速運転抑制に最適。

**オートブレーキホールド車にも対応**  
純正のオートブレーキホールド車の自動停止中に誤解除されない制御システムで安心してご使用いただけます。



車種=ホンダ ステップワゴン (RG1) / 距離=0～400m / アクセル開度30%固定

## スロットル開度変化



※スポーツモードは7段階、ECOモード、レスポンスモードは5段階の調整が可能です。  
※バルブマチックエンジンなどを採用している一部車種では、スロットルバルブではなく吸気バルブで制御を行っている場合があります。

ご使用の  
まえに

製品の  
特長

配線接続  
方法

製品の  
固定

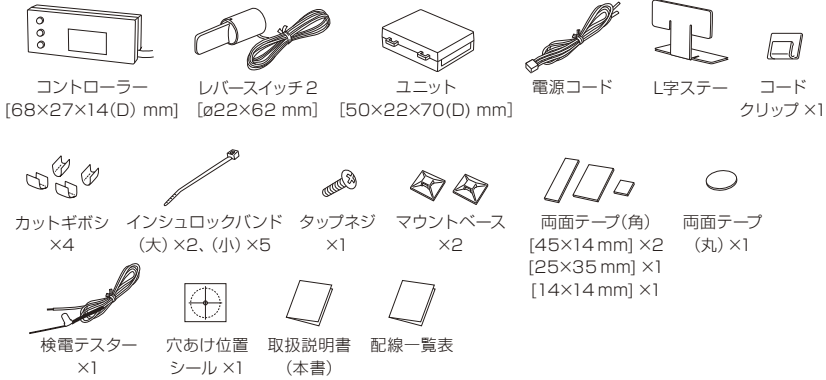
⚠ 初期  
設定

車速  
バルス  
設定

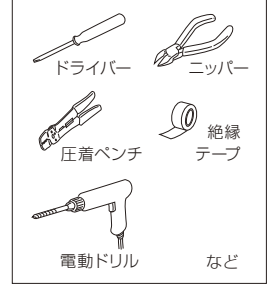
操作  
方法

お困り  
の  
ときは

## 内容物をご確認ください

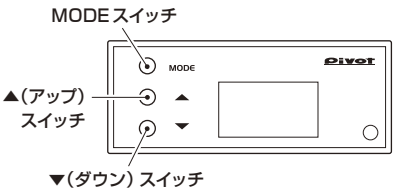


## 装着時に準備する道具と材料

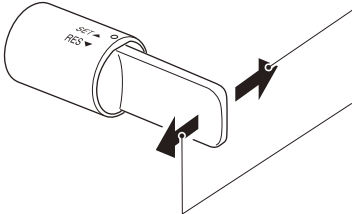


## 各部の名称

### ●コントローラー



### ●レバースイッチ2



名称	オートクルーズモード		オートクルーズ走行時	各設定
	OFF時	ON時		
MODEスイッチ	モード切り換え		オートクルーズ解除	—
▲(アップ)スイッチ	各モードの変化率切り換え		オートクルーズ解除	車速バルス設定
▼(ダウン)スイッチ	各モードの変化率切り換え		レベル調整	初期設定
SET ▲スイッチ	オートクルーズモードON (1秒長押し)	オートクルーズセット オートクルーズモードOFF (3秒長押し)	設定速度を上げる	—
RES ▼スイッチ	—	オートクルーズ復帰 (リジューム)	設定速度を下げる オートクルーズ解除 (2秒長押し)	—

## ⚠ 警告

右記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

- 初期設定はギヤをPまたはNにし、エンジン停止状態で行ってください。エンジン動作中は危険ですので初期設定を行わないでください。
- 換気の悪い場所で作業しないでください。排気ガス中毒や引火等で人体への危険があります。
- コードの被ふくを傷つけないでください。ショート、接触不良等による火災の危険があります。
- 走行中のスイッチ操作や表示の注視は大変危険ですのでおやめください。
- 配線処理や製品固定は運転の支障や接触不良とならない状態にしてください。

## ⚠ 注意

右記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性と、製品その他に物質的損害が発生する可能性があります。

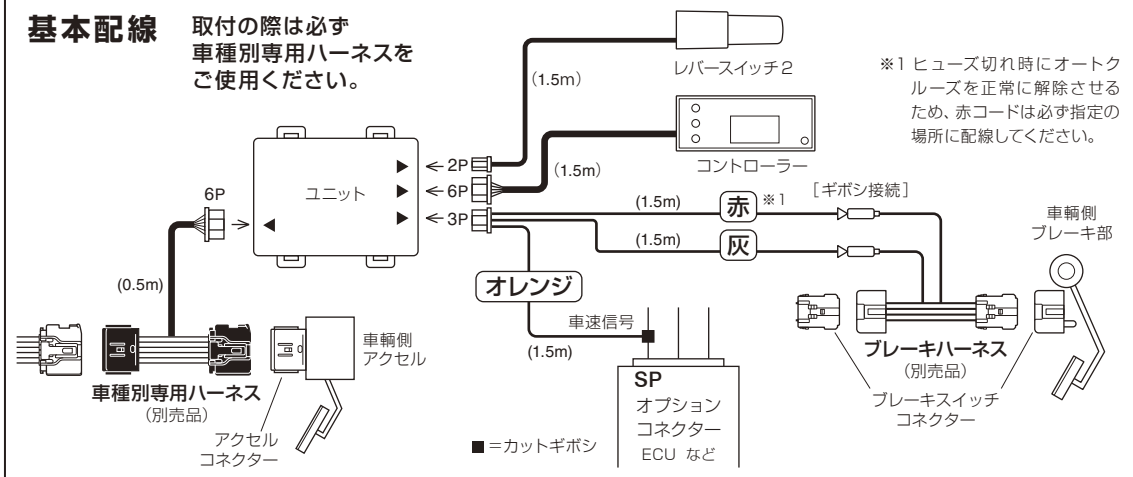
- 間違った設定や使用方法による車輛、製品、事故等の問題には弊社は一切の責任を負いませんのでご了承ください。
- 装着できる車種かどうかは、対応車表でお確かめください。
- 本製品の装着には専門知識が必要です。不安な方は販売店などにご相談ください。
- 間違った装着・設定をすると、チェックランプが点灯する場合があります。
- エレクトロタップは使用しないでください。
- 配線は付属のカットギボシまたは半田付けで行い、配線部は絶縁テープで確実に絶縁し、芯線等が突き出していないかをお確かめください。
- お手入れは乾いたやわらかい布(めがね拭き)で拭いてください。
- アルコール・ベンジンなどは使わないでください。プラスチックが割れたり塗装面を傷めます。
- 加工・分解および改造は行わないでください。

# 手順 1

# 配線接続方法

## 基本配線

取付の際は必ず車種別専用ハーネスをご使用ください。

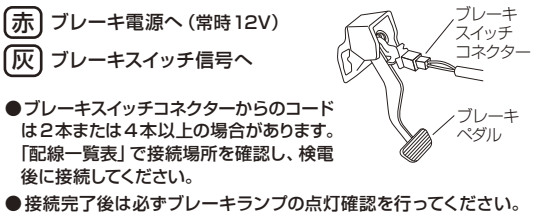


**●車輻側コードへの接続時は、通電不良の原因となるため、「エレクトロタップ」を使用せず、付属のカットギボシを使用するか半田付けをし、テープで絶縁処理を行ってください。**

●ブレーキスイッチコネクタは車種、グレード、年式などで異なる場合がありますので、「配線一覧表」で形状を確認してください。

●配線作業は必ずバッテリーの⊖端子を外して行ってください。

## ブレーキスイッチ（ブレーキ電源とブレーキスイッチ信号）



### 配線方法を選んでください

「直接接続」か「ブレーキハーネス」から配線方法を選んで作業を行ってください。

① 指定の接続場所は検電確認を行ってから接続してください。

② 未確認の車種は検電確認を行い、接続してください。

### 直接接続の場合

「配線一覧表」の“接続番号”のコードへ、赤と灰コードを付属のカットギボシを使用して接続してください。（⇒5ページ【参考2】カットギボシの使い方参照）

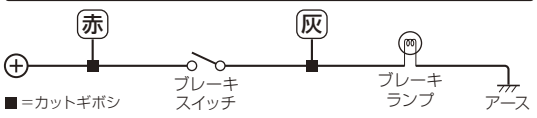
表中の“ブレーキハーネス接続コード色”は、クルマ側のコード色ではありません。

例：トヨタアルファード（H20.5～）の場合

TOYOTA

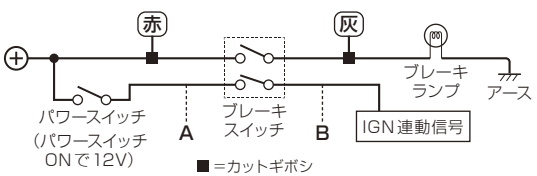
車名	年式	ブレーキハーネス品番	直接接続接続番号		ブレーキハーネス接続色
			赤	灰	製品の色
アルファード・ヴェルファイア	H20.5～	BR-1	①	②	青 黄

### コネクタのコードが2本の場合



### コネクタのコードが4本以上の場合

コードが4本以上の場合、下記A・Bの場所には接続しません。（各コード接続場所の検電方法は下記のとおりです。）



### 検電方法（⇒5ページ【参考1】検電テスター（付属品）の使い方参照）

1. パワースイッチはOFFでギヤはP（パーキング）またはN（ニュートラル）
2. 別紙「配線一覧表」で指定された接続場所の端子部を検電確認

製品コード色	ブレーキ踏まない	ブレーキ踏む	
赤	☀ (12V)	☀ (12V)	ブレーキ電源
灰	○ (0V)	☀ (12V)	ブレーキスイッチ信号

☀=検電テスター点灯 ○=消灯  
※コードが4本以上の場合、残りのコードには配線しません。

### ブレーキハーネス（別売品）使用の場合

「配線一覧表」の“ブレーキハーネス接続色”へ、赤と灰コードを接続してください。（詳しくはブレーキハーネス取扱書を参照してください。）

例：トヨタアルファード（H20.5～）の場合

TOYOTA

車名	年式	ブレーキハーネス品番	直接接続接続番号		ブレーキハーネス接続色
			赤	灰	製品の色
アルファード・ヴェルファイア	H20.5～	BR-1	1	2	青 黄

ご使用の  
まえに

製品の  
特長

配線  
接続  
方法

製品の  
固定

初期  
設定

車速  
パルス  
設定

操作  
方法

お困り  
の  
ときは

## 車速信号

### オレンジ

別紙「配線一覧表」で位置を確認し、付属の  
カットギボシを使用し接続。

(下記【参考2】カットギボシの使い方参照)

※接続は車輛側コードの指示された場所に行ってください。  
(CAN-BUSアダプターには接続しないでください。)

配線  
一覧表

## 電源コード

### 3P コネクター

ユニット側面へ接続。

## コントローラー

### 6P コネクター

ユニット側面へ接続。

## レバースイッチ2

### 2P コネクター

ユニット側面へ接続。

## 車種別専用ハーネス(別売品)

### 6P コネクター

ユニット側面へ接続。

### ⚠️ アクセルコネクターを抜く時の注意

チェックランプ点灯防止のため、アクセルコネクターの取り外しはPレンジにしてパワースイッチOFF後、ドアを開けた状態で15分以上経過してから行ってください。



チェックランプが点灯した場合の消灯方法 ⇒ 20 ページ

※アクセルコネクターへの装着方法は、各専用ハーネス付属の説明書を参照してください。

### ❗ オートクルーズを使用しない場合の配線

- 赤 = 常時 12V (ブレーキ以外でも可)
- 灰 オレンジ = どこにも接続しない

●一部の車種において、電流量不足から付属検電テスターやLED 検電テスターが使用できない場合があります。その場合はアナログテスター等をご使用ください。

### 【参考1】検電テスター(付属品)の使い方

<p>1 アースをするネジを緩め、コードの先端(芯線)を入れ締める。</p> <p>※アース用ネジは金属に固定されたネジを使用してください。プラスチック部に固定されたネジや塗装ネジでは絶縁状態になり、通電しません。</p> <p>✗ プラスチック部</p> <p>✗ 塗装ネジ</p> <p>金属部</p> <p>コードの先端</p>	<p>2 検電する場所にLEDの先端を接触させる。</p> <p>アース(ネジ等)</p> <p>検電テスター(付属)</p> <p>LED</p> <p>点灯=12V 消灯=0V</p>
---	--

### 【参考2】カットギボシの使い方

<p>1 10mm</p> <p>クルマ側のコードの被ふくを剥く</p>	<p>2 10mm</p> <p>製品側のコードの被ふくを剥く</p>	<p>3</p> <p>芯線を絡める</p>	<p>4 カットギボシ</p> <p>芯線が抜けないように圧着ペンチでかきしめる</p>	<p>5</p> <p>絶縁テープを3周程度巻き確実に絶縁する</p>
--------------------------------------	-------------------------------------	------------------------	--	-------------------------------------

ご使用の  
まえに

製品の  
特長

配線  
接続  
方法

製品の  
固定

⚠️  
初期  
設定

車速  
バルス  
設定

操作  
方法

お困り  
の  
ときは

## 手順 2

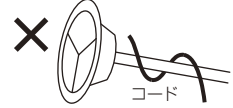
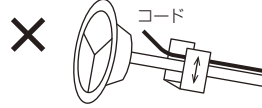
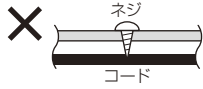
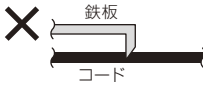
# 製品の固定



● コードは断線やショートなどを防ぐため下記の場所を避け引き回し固定してください。

①鉄板の鋭角部やネジの尖った先端

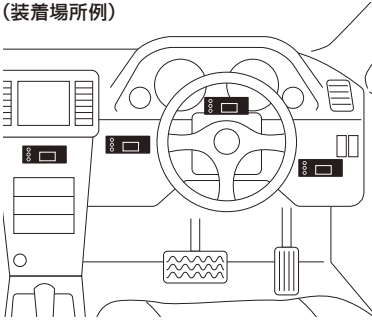
②ハンドルを回し動くシャフトやチルトを上下し動く機構付近



## コントローラーの固定

表示が見やすく操作しやすい場所に装着してください。

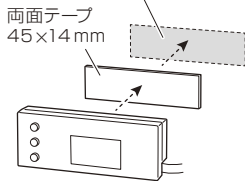
(装着場所例)



(装着例)

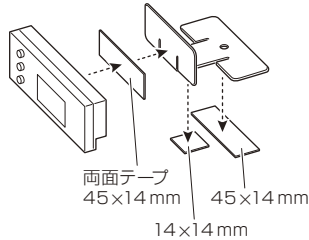
### ● 直接装着する場合

汚れ・油分をキレイにする

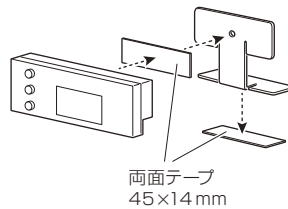


### ● L字ステーで装着する場合

低い位置に設置する場合



高い位置に設置する場合

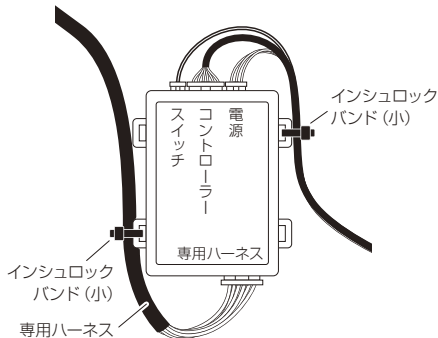


## ユニットの固定

下図のような水のかからない場所に固定してください。

### ユニットのコード処理

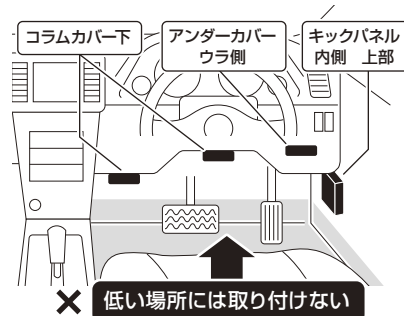
各コードが足などに引っ掛かり、端子が抜けないようコードを固定してください。



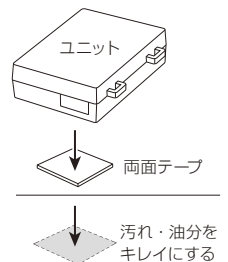
### ユニットの固定

下図のような水のかからない場所に固定してください。

(装着場所例)



● 平面に固定する場合



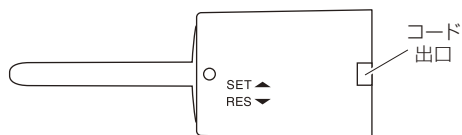
## レバースイッチ2の固定

### 装着のまえに

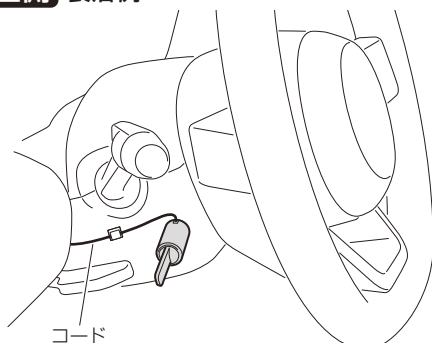
レバースイッチ2はコラムカバーの左右どちらへも装着できます。

両面に印刷があるためコラムカバーの左右どちらへも装着できます。

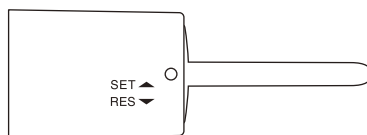
左側装着時の向き



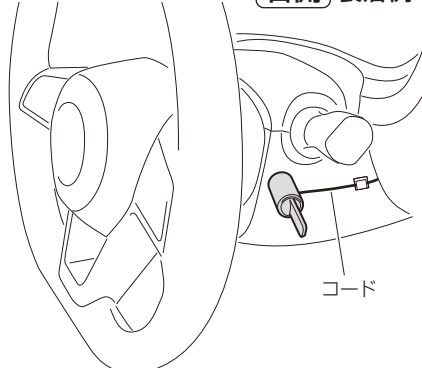
左側 装着例



右側装着時の向き

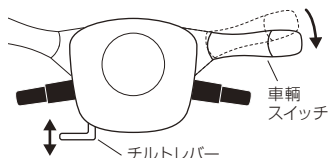


右側 装着例



コードはコラムカバーに穴あけをしてカバー内部に隠すこともできます。(⇒8ページ)

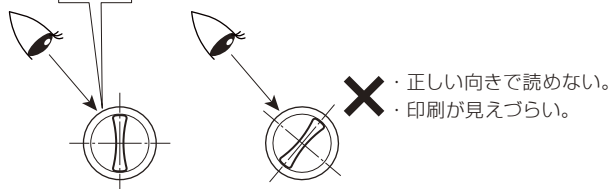
### ⚠️ 装着時の注意点



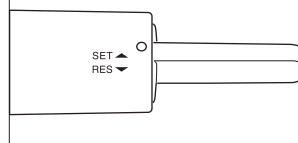
- なるべく平らな面に固定してください。
- ハンドル、チルトレバー、車種スイッチが動いても接触しない場所に装着してください。
- アクセル、ブレーキ、クラッチなどのペダル操作の妨げにならない場所に装着してください。
- コードの引き回しを考慮して装着してください。
- コードは断線防止のため、引っ張らない状態で取り付けてください。

### 固定する角度に注意

必ず SET RES の印刷が上下正しく読める角度で装着してください。



正しい角度から見た図(コラム右側装着時)





ご使用の  
まえに

製品の  
特長

配線  
接続  
方法

製品の  
固定

初期  
設定

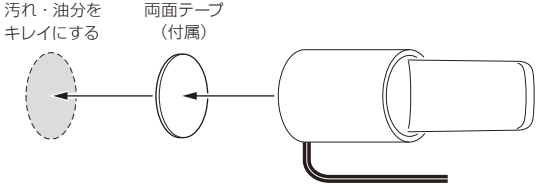
車速  
パルス  
設定

操作  
方法

お困り  
の  
ときは

## スイッチの固定

### 両面テープで固定する場合

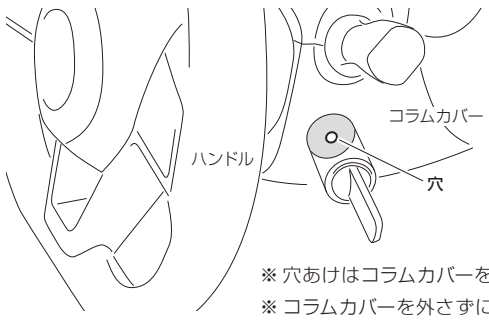


- ※ 車内温度が低い場合は両面テープおよび接着面をドライヤーなどで温めてから貼り付けてください。
- ※ 両面テープの粘着力は貼り付け後、約24時間で安定します。
- ※ 粘着が弱くなった両面テープは同等の市販品をカーショップ等で購入し使用してください。

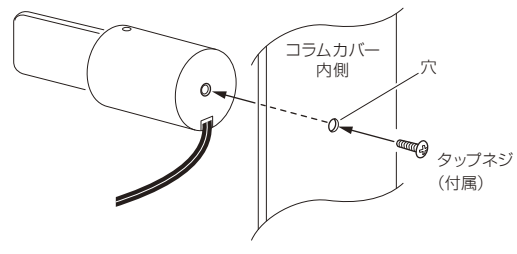
### ネジで固定する場合

 両面テープでは固定しにくい場所へはネジで固定してください。

**1** レバースイッチ2の中央の位置にφ3の穴をドリルであける。



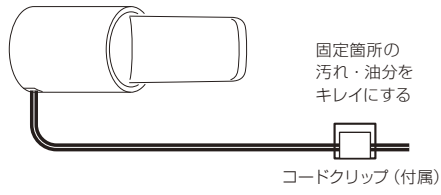
**2** 付属のタップネジでレバースイッチ2を固定する。



- ※ 穴あけはコラムカバーを外してから行ってください。
- ※ コラムカバーを外さずに穴あけをする場合はコラム内のスイッチやコードを傷つけないように注意してください。

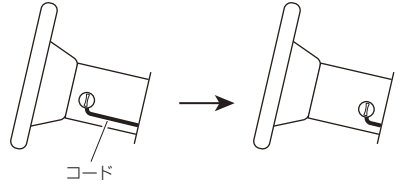
## コードの固定

### コードをクリップで固定する場合



### コードが気になる場合

コードが目立ち気になる場合は穴あけをしてコラムカバー内を通すか、スイッチを目立たない位置まで移動しご使用ください。

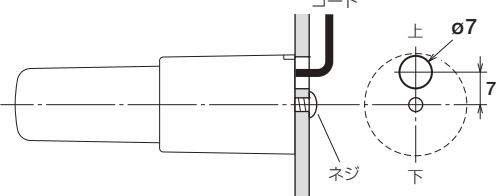


### コードをコラムカバー内部に隠す場合

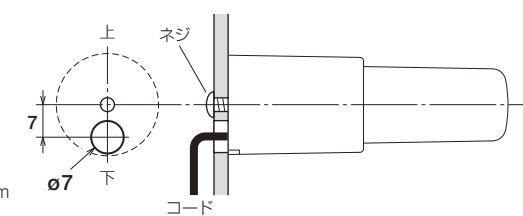
レバースイッチ2の装着向きに応じてコラムカバーにφ7の穴をドリルであける。

下図を参考に穴あけをしてコードを通してください。  
付属の「穴あけ位置シール」を仮貼りして使用すると便利です。

#### コラムカバーの**左側**に装着する場合



#### コラムカバーの**右側**に装着する場合



単位:mm

※ 左右どちらの場合も、コードはコラムカバーの内側に付属のコードクリップで固定してください。



# 手順 3

## 初期設定 (アクセル開度設定) 必ず行ってください。

はじめて装着したとき



違うクルマに装着したとき



- この作業は、クルマのアクセル特性を製品に設定するためのものです。
- 設定を行わないと、モード表示を換えてもノーマル状態のままです。
- この作業を行わないと、チェックランプが点灯する場合があります。

### 初期設定作業のまえに

1. 設定はすべての配線 (コネクター装着) 後に行ってください。
2. 設定は **パワースイッチ ON** ・ **エンジンを始動しない** ・ ギヤ位置 **P** または **N** で行ってください。  
パーキング ニュートラル

### 【設定方法】

1 パワースイッチをONにする (エンジンは始動しない)

ENGINE START STOP  
ブレーキ踏ます 2回押す

NORMAL 0%

表示が「NORMAL」以外の場合は、MODEスイッチを押し、「NORMAL」にしてください。

2 初期設定モードに入る (▼スイッチ長押し)

初期設定 5秒 ... 初期設定まで 0秒

離す

3 アクセル0%状態の設定

アクセル踏まない 1.5V

0%

アクセルペダルを踏まない

電圧表示 L 1.5v

押して離す

(数値は車種により異なります。)

4 アクセル100%状態の設定

アクセル奥まで踏む 1.5V

100%

アクセルを奥いっぱいまで踏み込む

電圧表示 H4.5v

押して離す

(数値は車種により異なります。)

5 設定の完了

NORMAL 100%

他のクルマに装着する時は必ず再設定を行ってください。設定後にバッテリーや配線を外した場合、初期設定は不要です。

設定の確認 ※表示が違う場合は再度2から行ってください。

踏まないを 0%

NORMAL 0%

踏み込むを 100%

NORMAL 100%

エラー表示になる場合

エラー

エラー表示後3の表示に戻る場合はアクセル開度設定が確実にできていません。もう一度3から設定をやり直してください。

ご使用の  
まえに

製品の  
特長

配線  
接続  
方法

製品の  
固定

初期  
設定

必ず  
行って  
ください。

車速  
ハルス  
設定

操作  
方法

お困り  
の  
ときは

# 手順 4

# 車速パルス設定

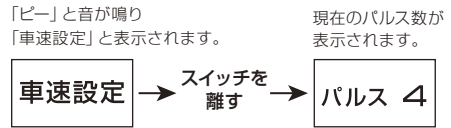
設定するパルス数は別紙「配線一覧表」を参照してください。

**1** パワースイッチをONにする (エンジンは始動しない)

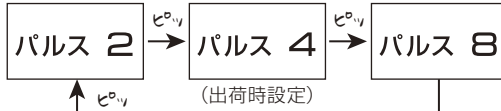


表示が「NORMAL」以外の場合は、MODEスイッチを押し、「NORMAL」にしてください。

**2** コントローラーの▲(アップ)スイッチを **3秒長押し**する



**3** ▲(アップ)スイッチを **押し**て離し 設定するパルス数を選択する



押し離すことに「ピッ」と鳴り表示が切り換わります。

**4** 3秒間操作なしで「ピー」と音が鳴り通常表示に戻る **設定完了**

⚠ 車速パルス設定は正しく行ってください。正しく設定されていないと、オートクルーズ設定可能速度の約40~140 km/h以内でも、オートクルーズをセットすることができません。

## テスト走行

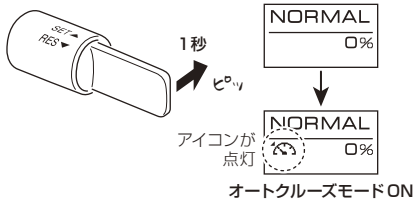
各配線と「初期設定」「車速パルス設定」が完了したら、簡単な確認を行ってください。

⚠ テスト走行は、歩行者や交通量の少ない、安全な広い場所で行ってください。本書をよくお読みいただき、操作方法をご理解の上で行ってください。

**1** エンジン始動



**2** SET▲スイッチを **1秒長押し**し オートクルーズモードをONにする



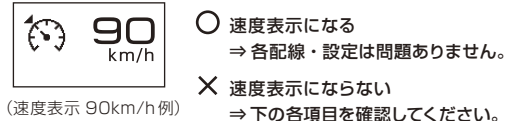
**3** 走行開始 (45km/h以上)



**4** オートクルーズをセットする

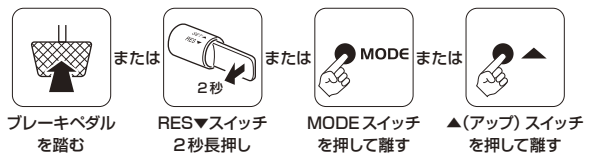


**5** 設定速度で自動走行



- ブレーキ ●「ブレーキ」が表示される場合 灰コードの接続不良 ⇒ 4~5ページ
- 速度外 ●「速度外」が表示される場合 車速パルス設定不良 ⇒ 10ページ オレンジコードの配線間違い ⇒ 5ページ
- スイッチを押しても表示が切り換わらない場合 初期設定不良 ⇒ 9ページ

### オートクルーズ解除方法



ご使用の

製品の

配線接続

製品の

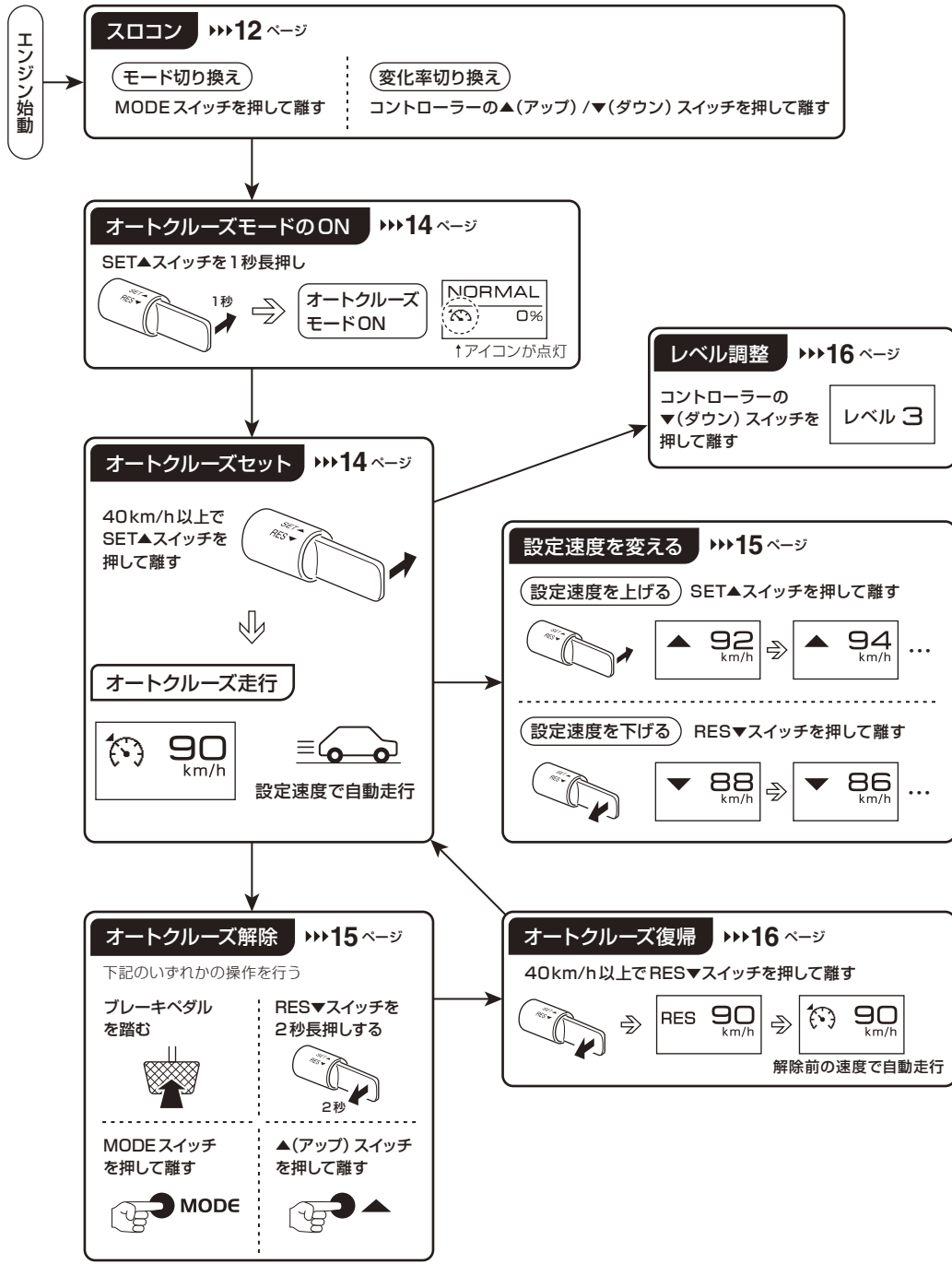
初期設定

車速パルス設定

操作方法

お困りの

# 基本動作



ご使用の  
まえに

製品の  
特長

配線  
接続  
方法

製品の  
固定

⚠  
初期  
設定

車速  
パルス  
設定

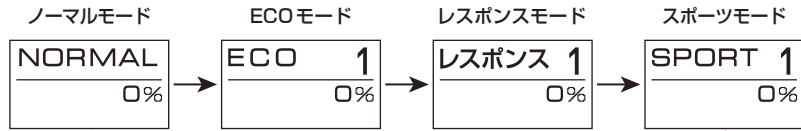
操作  
方法

お困り  
の  
ときは

# スロコン操作方法

## モード切り換え

コントローラーのMODEスイッチ  
押しっぱなしで切り換わり



MODE 押しっぱなし

## 変化率の切り換え

各モード表示中にコントローラーの▲(アップ) / ▼(ダウン) スイッチ  
押しっぱなしで切り換わり

▲(アップ) 押しっぱなし / ▼(ダウン) 押しっぱなし

ECOモード (5段階)



レスポンスモード (5段階)



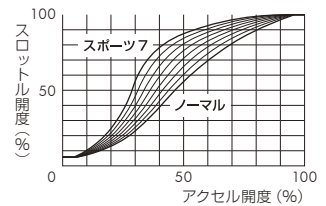
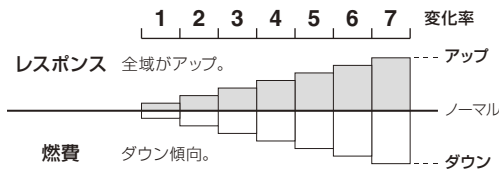
スポーツモード (7段階)



## 各モードの特徴

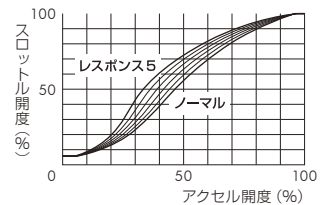
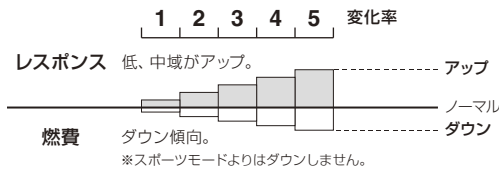
スポーツモード

サーキット  
スポーツ



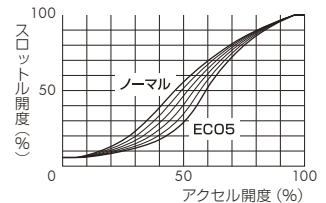
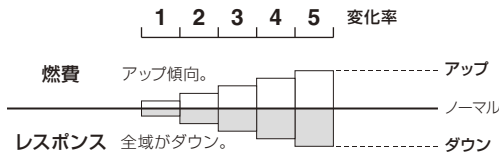
レスポンスモード

サーキット  
スポーツ  
ワイヤー特性に近い



ECOモード

ECO運転  
市街走行  
渋滞走行  
滑りやすい路面



- ・始動時のモードは、前回のモードとなります。
- ・モードの切り換えを行っても各変化率は変更されません。

※ ECOモードでは、純正状態よりもレスポンスを下げた低燃費走行が可能です。ただし、意図的に急加速運転をすると燃費は悪化します。

※ レスポンス変化はパワーの大きいクルマほど大きくなります。

## アクセル開度モニター アクセルの踏み込み量を表示します。(出力信号側)

- アクセル開度モニターはアクセルを踏まない状態を0とし、奥まで踏んだ状態を100としてECU側に出力する開度率です。
- 0～100%まで1%単位で表示。



アクセル開度 (出力側)  
67%時

### 用途 1 エコ運転時のアクセル操作チェック

発進から加速時に低燃費となるアクセル開度は約15～25%以内です。エコ運転時はECOモードと併用されると効果的です。



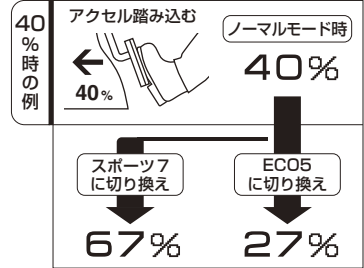
### 用途 2 運転中のアクセル操作チェック

ECOモード以外でもアクセル開度がチェックできますので各変化設定のチェックなどにご利用ください。

### 用途 3 制御状態のチェック

パワースイッチON(エンジン停止)状態でノーマルモードでアクセルを40%まで踏み込み、モードをスポーツにすると表示は67%(出力67%)となり、ECO5では表示は27%(出力27%)となります。

※表示は多少異なる場合があります。



ご使用の  
まえに

製品の  
特長

配線  
接続  
方法

製品の  
固定

⚠  
初期  
設定

車速  
パルス  
設定

操作  
方法

お困り  
の  
ときは

# オートクルーズ操作方法

オートクルーズをセットすると、アクセルペダルを踏まなくても設定した速度で自動走行できます。

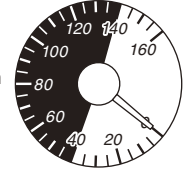
## ⚠ オートクルーズ走行中の注意

- 下り坂などでは設定速度を超える場合もありますので、車輛メーターで速度を確認し走行してください。
- 車間距離など安全に注意し減速できる状態で走行してください。
- 滑りやすい路面、急カーブ、急な坂道、渋滞路では使用しないでください。
- エンジン回転が上がるためNレンジにはしないでください。

### 【設定可能速度】

約40～140 km/h

純正メーターでは、表示誤差から45～145 km/hくらいでの設定になります。



## セットする (オートクルーズの作動方法)

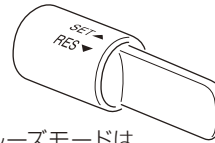
1 エンジン始動



2 スロコン表示



3 SET▲スイッチを **1秒長押し** し  
オートクルーズモードをONにする



1秒  
ビッ

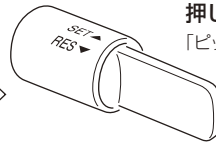
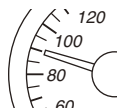


オートクルーズモード ON

= アイコンが点灯

※ 再始動時（製品の表示消灯後）は、オートクルーズモードはOFFになりますのでONにしてからご使用ください。

4 40km/h以上で走行中  
設定する速度で  
SET▲スイッチを  
**押して離す**



押して離す

「ビッ」と鳴り自動走行開始

ビッ

※ セット時には急激なアクセル操作はしないでください。

※ 急な上り坂では、セット時、多少減速してから安定走行になります。

5 設定速度で自動走行



設定速度を表示

※ 加速時以外はアクセルを踏まないでください。

### 【一時的な加速方法】

- ① アクセルペダルを踏むと加速
- ② 離すと [4] の速度に戻りオートクルーズ

加速



アクセルペダル踏む



オートクルーズ



離す



ご使用の  
まえに

製品の  
特長

配線  
接続  
方法

製品の  
固定

初期  
設定

車速  
パルス  
設定

操作  
方法

お困り  
の  
ときは

ご使用の  
製品の  
配線接続  
製品の  
初期設定  
車速パルス  
操作方法  
お困りの  
ときは

## 解除する (オートクルーズ走行を中止する)



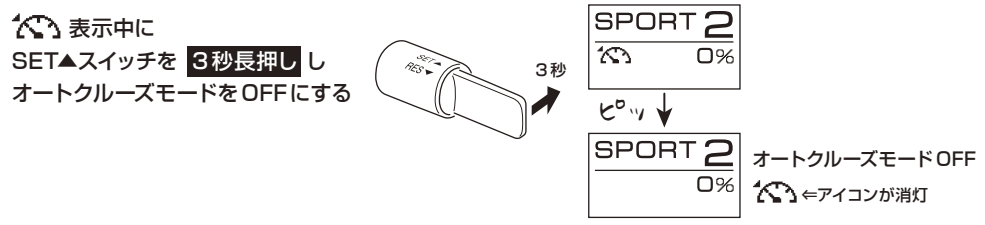
### 【自動解除】

速度が約20km/h以下になった場合は、オートクルーズが自動的に解除されます。

### 【自動ブレーキ連動解除】

**自動ブレーキ** 車輦の自動ブレーキ (衝突軽減システム) が作動した場合は、アラーム音と同時に「自動ブレーキ」表示となり、オートクルーズが解除されます。

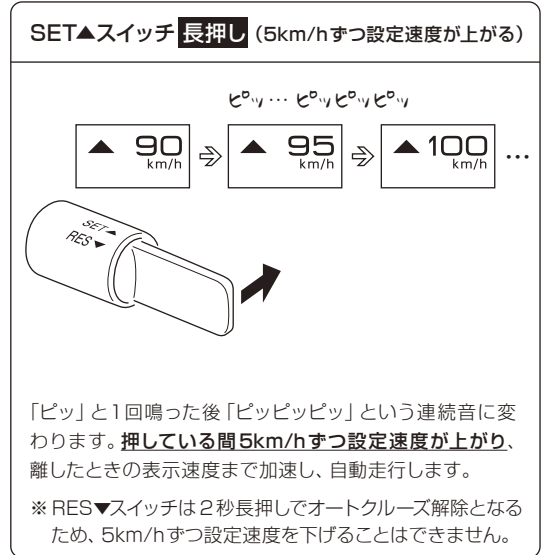
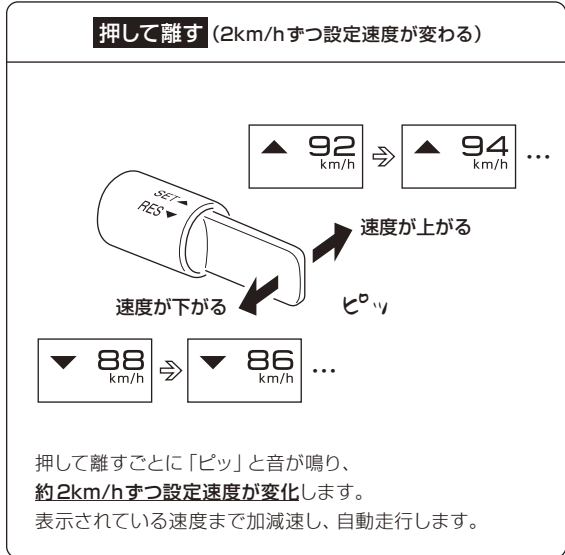
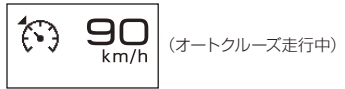
## オートクルーズモードをOFF (オートクルーズモードを再始動時状態に戻す)



## 設定速度を変える

SET▲/RES▼スイッチを押し  
設定速度を変える

**!** 設定した速度表示が車輦の速度計と誤差が出る場合は車輦の速度計の数値を基準にしてください。





## 復帰させる

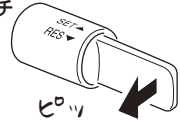
オートクルーズ解除後、スイッチを押すだけで解除前の設定速度に復帰します。

**1** オートクルーズ解除

**2** 通常走行 (40km/h以上)

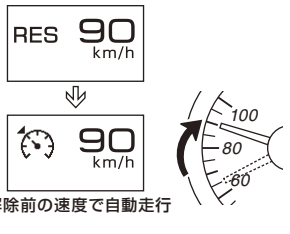
**3** RES▼スイッチ **押して離す**

「ピッ」と音が鳴ります。



**4** 「RES」と前回の設定速度が3秒間表示され  
前回の設定速度まで自動で加速(または減速)し、自動走行

解除前の速度で自動走行




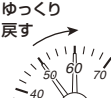
※安全のため、オートクルーズ解除後に車速が20km/h(メーター読みでは約25km/h)以下になると、解除前の設定速度はリセットされ、オートクルーズ復帰できません。



## レベル調整

上り坂などで一時的に下がった速度を設定速度に戻す時間は、エンジン性能(出力)の違いによって変わります。レベル調整を行うことで、速い加速(設定速度に早く戻る)と遅い加速(乗り心地が良い)のバランスをお好みで調整できます。

レベル調整は走行条件やクルマでも異なる場合がありますので、下記はあくまで参考例とし、お好みで調整してください。(製品出荷時は「レベル3」です。)

<p><b>レベル5</b> 側 (速い加速) 小排気量車向け</p>	<p>エンジン出力が小さいクルマで、設定速度に戻る時間を早くしたい場合は「レベル5」側に上げてください。</p> <p>早く戻す</p> 	<p>レベル5 (小排気量車向け)</p> <p>↑</p> <p>レベル4</p> <p>↑</p> <p>レベル3 (出荷時設定)</p> <p>↓</p> <p>レベル2</p> <p>↓</p> <p>レベル1 (大排気量車向け)</p>	<p>【設定の参考例】</p> <table border="1"> <tr><td>レベル5</td><td>アルト</td></tr> <tr><td>レベル4</td><td>マーチ・フィット・デミオ・ワゴンR</td></tr> <tr><td>レベル3</td><td>ヴォクシー・プリウス・キャラバン・セレナ・インサイト・スイフト・ステップワゴン</td></tr> <tr><td>レベル2</td><td>ヴェルファイア・クラウン・ハイエース・エルグランド・レガシィ・MPV・RX-8</td></tr> </table>	レベル5	アルト	レベル4	マーチ・フィット・デミオ・ワゴンR	レベル3	ヴォクシー・プリウス・キャラバン・セレナ・インサイト・スイフト・ステップワゴン	レベル2	ヴェルファイア・クラウン・ハイエース・エルグランド・レガシィ・MPV・RX-8
	レベル5			アルト							
レベル4	マーチ・フィット・デミオ・ワゴンR										
レベル3	ヴォクシー・プリウス・キャラバン・セレナ・インサイト・スイフト・ステップワゴン										
レベル2	ヴェルファイア・クラウン・ハイエース・エルグランド・レガシィ・MPV・RX-8										
<p>エンジン出力が大きいクルマで、設定速度に戻る時間が早く、急な加速で乗り心地が悪い場合は「レベル1」側に下げてください。</p> <p>ゆっくり戻す</p> 	<p>早い (速度差が少ない)</p> <p>↑</p> <p>設定速度に戻る時間</p> <p>↓</p> <p>遅い (乗り心地が良い)</p>										

**!** 走行中のスイッチ操作や表示の注視は事故の原因となりますので、安全に十分配慮して行ってください。

**【調整方法】** オートクルーズ走行中に調整ができます。


**1** オートクルーズ中にコントローラーの▼(ダウン)スイッチを**押して離す**

**2** ▼(ダウン)スイッチを**押して離す**ごとにレベルが切り換わる

**3** 3秒間操作なしで設定完了


現在のレベルを表示

レベル1 → レベル2 → レベル3 → レベル4 → レベル5 (出荷時設定)



# 故障かな?と思ったら

## 基本動作と車輛関係

症 状	原 因	対 策
パワースイッチ ON で表示が点灯しない、または使用中に表示が消灯する。	車輛のブレーキヒューズ切れ。 <b>赤</b> コードの配線間違い、または接続不良。 <b>3Pコネクター</b> の接続不良。 <b>専用ハーネス</b> の接続不良。 <b>専用ハーネス</b> の品番間違い。	再度ご確認ください。
チェックランプが点灯した。 	「パワースイッチ ON」または「パワースイッチ OFF 後 15 分以内」に <b>アクセルコネクター</b> または <b>専用ハーネス</b> を抜いた。 「初期設定」が行われていない。 ノーマルモード以外で取り外した製品を別のクルマに接続した。	抜いたコネクターを元に戻し、チェックランプを消灯させてください。(⇒ 本書 20 ページ) 「初期設定」(⇒ 本書 9 ページ)を行い、チェックランプを消灯させてください。(⇒ 本書 20 ページ) ノーマルモードに戻してから「初期設定」(⇒ 本書 9 ページ)を行い、チェックランプを消灯させてください。(⇒ 本書 20 ページ)
初期設定または車速パルス設定に入れない。	<b>オレンジ</b> コードの配線間違い、または接続不良。 走行中のため。 オートクルーズモードが ON になっている。	再度ご確認ください。 停車状態で行ってください。 オートクルーズモードを OFF にしてください。(⇒ 本書 15 ページ)
初期設定中に「エラー」表示になる。	「初期設定」が正確に行われていない。	「初期設定」を行ってください。(⇒ 本書 9 ページ)
パワースイッチを OFF にしても表示が点灯している。	本製品はクルマの ECU 電源に連動しています。そのため、車種によってはパワースイッチ OFF から表示が消えるまで最長 15 分かかりますが、正常な動作です。	

## スロットルコントローラー関係

症 状	原 因	対 策
モード切り換えができない。	「初期設定」が正確に行われていない。	「初期設定」を行ってください。(⇒ 本書 9 ページ)
モードを切り換えても変化を体感できない。	「初期設定」が正確に行われていない。	「初期設定」を行ってください。(⇒ 本書 9 ページ)
モードまたは変化率の設定が記憶されない。	モード切り換えまたは変化率設定後、すぐにパワースイッチを OFF にしている。	モード切り換えまたは変化率設定後、2 秒以上経ってからパワースイッチを OFF にしてください。

ご使用の  
まえに

製品の  
特長

配線  
接続  
方法

製品の  
固定

初期  
設定  
⚠

車速  
パルス  
設定

操作  
方法

お困り  
の  
ときは

## オートクルーズ関係

症 状	原 因	対 策
SET▲スイッチを1秒長押ししても、オートクルーズモードがONにならない。	「初期設定」が正確に行われていない。	「初期設定」を行ってください。(⇒ 本書9ページ)
	<b>2Pコネクター</b> の接続不良。	再度ご確認ください。
「ブレーキ」表示になり、オートクルーズが動作しない。	<b>【灰】</b> コードの配線間違い、または接続不良。	再度ご確認ください。
	ブレーキランプをLEDに交換している。	純正のブレーキランプに戻してください。
「速度外」表示になり、オートクルーズが動作しない。	<b>【オレンジ】</b> コードの配線間違い、または接続不良。	再度ご確認ください。
	設定可能速度外。	
オートクルーズが自動で解除され、スロコンに切り換わる。	「車速パルス設定」が正確に行われていない。	「車速パルス設定」を行ってください。(⇒ 本書10ページ)
	<b>【灰】</b> コードの配線間違い、または接続不良。	再度ご確認ください。
	<b>【オレンジ】</b> コードの配線間違い、または接続不良。	再度ご確認ください。
	「初期設定」が正確に行われていない。	「初期設定」を行ってください。(⇒ 本書9ページ)
	速度が30km/h以下になった場合は自動で解除されます。	※オートクルーズを再度お使いになるには、パワースイッチをOFFにし、表示が消灯したことを確認してからエンジンをかけ直してください。
急な上り坂でオートクルーズの設定速度との差が大きい。	オートクルーズレベル調整がレベル小(レベル1側)になっている。	「オートクルーズレベル調整」を行ってください。(⇒ 本書16ページ)
オートクルーズの設定速度に戻る加速が強く感じる。	オートクルーズレベル調整がレベル大(レベル5側)になっている。	
オートクルーズ中にアラーム音と同時に「自動ブレーキ」表示になり、オートクルーズが解除される。	自動ブレーキ連動解除機能が作動した。	正常動作です。
	<b>【オレンジ】</b> コードの接続不良。	再度ご確認ください。
オートクルーズ中に設定速度と車輪メーターの速度に差がある。	車速パルス設定が違う。	「車速パルス設定」を再設定してください。(⇒ 本書10ページ)
	数km/hの差の場合は、車種による誤差のため正常です。	

ご使用の  
まえに

製品の  
特長

配線  
接続  
方法

製品の  
固定

初期  
設定

車速  
パルス  
設定

操作  
方法

お困りの  
ときは

## 表示の種類

### 使用中の表示 (オートクルーズ関連)

表示	説明
	オートクルーズモード ON (アイコンが点灯)
	オートクルーズ動作中 (設定速度を表示)
	オートクルーズ中、 設定速度を上げる
	オートクルーズ中、 設定速度を下げる
	一時的な加速 (オートクルーズ中に アクセルペダルを踏むと表示)
	オートクルーズ復帰開始 (リジューム)
	オートクルーズ復帰不可 (リジューム不可)
<b>速度外</b>	車速配線の接続不良等により、 オートクルーズ使用不可
<b>ブレーキ</b>	ブレーキ配線の接続不良等により、 オートクルーズ使用不可
<b>自動ブレーキ</b>	自動ブレーキ作動による オートクルーズ解除時

### 使用中の表示 (スロットルコントローラー関連)

表示	説明
	スポーツモード 7段階 (数字が大きい=レスポンスが高い)
	レスポンスモード 5段階 (数字が大きい=レスポンスが高い)
	ECOモード 5段階 (数字が大きい=レスポンスが低い)
	ノーマル (純正状態)
	アクセル開度表示 (0 ~ 100%まで1%単位で表示)

### 設定中の表示

表示	説明
<b>初期設定</b>	初期設定モード
<b>L 1.5v</b>	アクセルを踏まない位置の電圧 ※数値は車種により異なります。
<b>H4.5v</b>	アクセルを奥まで踏んだ位置の電圧 ※数値は車種により異なります。
<b>車速設定</b>	車速パルス設定モード
<b>パルス 4</b>	車速パルス数 ※設定するパルス数は車種により 異なります。
<b>レベル 5</b>	オートクルーズレベル調整

ご使用の

製品の

配線接続

製品の

初期設定

車速パルス設定

操作方法

お困りの

ご使用の  
まえに

製品の  
特長

配線  
接続  
方法

製品の  
固定

初期  
設定

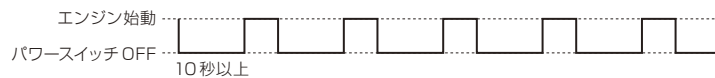
車速  
パルス  
設定

操作  
方法

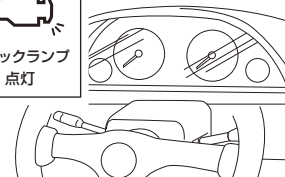
お困り  
の  
ときは

### チェックランプ消灯方法

- ① パワースイッチを10秒以上OFF後、エンジン始動する操作を5回以上繰り返す。



- ② ①で消灯しない場合は、バッテリーの ⊖ 端子を約10分外し元に戻す。  
③ ①②で消灯しない場合は、カーディーラーなどで消灯作業を行う。



※弊社製品には工業所有権出願中、または取得済みが含まれています。  
※意匠、制御特性、回路、回路配置などの類似品には、近年不正競争防止法等の法的処置が厳しく適用される事例があります。  
※PIVOTマーク無断使用や説明書の無断転載は固くお断りします。